

年頭のご挨拶

— 質の国内 量の海外 —

皆様、新年おめでとうございます。

一昨年秋のリーマン・ブラザーズ社の破綻を発端とした世界的な経済停滞で消費の低迷が続いており、また円高によるデフレ状況のさらなる進行も心配されます。業界、各企業においてこの閉塞状況を打破していかなければなりません。

昨年秋から当社では、社内外に向けて『質の国内、量の海外』というメッセージを発しております。消費の難しい国内では、質の成長を果たします。健康や高齢化社会に対応した市場、安心・安全の原料確保など、より顧客貢献に繋がる質の追及が国内では必要です。また、当社は国内市場を「グローバル化の基盤」を形成する拠点と位置付けております。国内の成長が止まれば世界では勝てず、国内市場で事業展開しながら得た、新たな技術、新たな製品、新たなビジネスモデルをタイムリーに世界市場に供給していく必要があります。世界で闘うためにも、国内市場に対する取り組みは常に活性化してまいります。

一方、企業の成長という観点からいえば、海外に歩を進めるべきだという認識は今やわが国企業の共通のものになっております。当社も同じ考えであり、これが『量の海外』です。『量』といいますが当社の場合、汎用製品（コモディティ）を拡大する訳ではなく、例えばチョコレート用油脂等の付加価値付けた製品＝特殊用途製品（スペシャリティ）を主体にした拡大をして参ります。その為にも従来の海外拠点ネットワークに加え、原料も含めた海外新拠点構想に着手致します。

最後になりましたが、1950年創立の当社は本年10月に60周年を迎えます。これも関係各位の一方ならぬご高配の賜物と厚く御礼申し上げます。また新年は21世紀に入って10年目になります。21世紀は大量生産、大量消費型のビジネスは終焉を迎え、自然、環境、文化、社会への配慮が重きを置かれる時代だと言われております。私どももこのことを十分に認識し、次の時代に歩み出さなければならないと考えております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

2010年1月
不二製油株式会社
代表取締役 社長 海老原 善隆